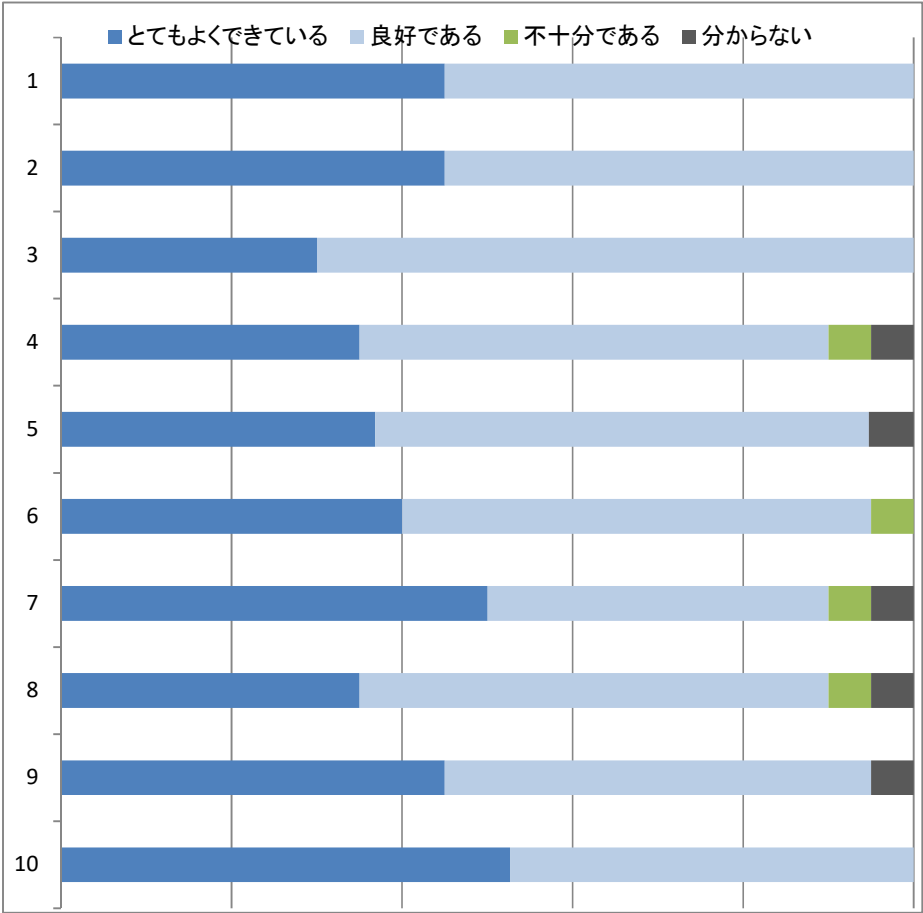


令和元年度 学校評価アンケート(学校評議員・後援会役員等)

- 1 回収率 74%
- 2 評価について A:とてもよくできている B:良好である C:不十分である
D:分からない ※無回答あり

3 集約結果

NO	評価項目	A	B	C	D
1	本校の教育目標は特別支援学校高等部の目標として適切である。〈教育目標〉「豊かな心とつよい体をつくり 生涯にわたって自立し たくましく生きる生徒を育てる」	9	11	0	0
		45%	55%	0%	0%
2	本校は、キャリア教育を重視し、校内での「作業学習」や校外での「現場実習」などを通じ、「働く力」や「自立する力」を育む教育を実践している。	9	11	0	0
		45%	55%	0%	0%
3	本校の生徒は、社会のルールや道徳、礼儀等を意識した行動ができる。	6	14	0	0
		30%	70%	0%	0%
4	本校の教職員は、特別支援学校の教職員及び地域の一員として、生徒に寄り添いながら熱心に教育活動を実践している。	7	11	1	1
		35%	55%	5%	5%
5	本校は、学校としての施設・設備、環境が整っている。	7	11	0	1
		37%	58%	0%	5%
6	本校は、情報発信(学校便りの発行や学校公開の実施、HPの更新等)に適切に取り組み、学校の様子を広く伝えている。	8	11	1	0
		40%	55%	5%	0%
7	本校は、地域や外部関係機関との連携のもと、交流事業等積極的に実施し、開かれた学校作りに取り組んでいる。	10	8	1	1
		50%	40%	5%	5%
8	本校は、特別支援教育の「センター的機能」(特別支援教育に関する支援やサポート等)を発揮し、地域に貢献している。	7	11	1	1
		35%	55%	5%	5%
9	本校の寄宿舎は、特別支援教育における生徒の生活の場としてその役割を果たし、必要不可欠なものとして存在している。	9	10	0	1
		45%	50%	0%	5%
10	本校は、地域や保護者、外部関係機関等の期待に応え、信頼される特別支援学校である。	10	9	0	0
		53%	47%	0%	0%
11	本校の教育活動を見学したことが	ある		ない	
		17		3	
12	特別支援教育や障害について	知っている		知らない	
		17		2	



【評価の高かった項目】

10「本校は、地域や保護者、外部関係機関等の期待に応え、信頼される特別支援学校である。」 A: 53%

7「本校は、地域や外部関係機関との連携のもと、交流事業等積極的に実施し、開かれた学校作りに取り組んでいる。」 A: 50%

○記述欄

- ・この街に学校の存在、生徒たち、すべて町の宝として、今後も町民と関わり、支えあって発展していくことを心から望んでおります。頑張れ今養！
- ・卒業後の就労に向けて、課題は「安定した生活の継続」だと思います。生活の乱れは仕事へ大きく影響します。例えば、友人や異性との人間関係の問題、携帯電話等の使用や、金銭管理の問題等があげられます。当然、一朝一夕には解決できない課題ではありますが、これには支援者側のアプローチに加えて、本人の理解や我慢も必要であり、それに耐えられる精神力を養うことも大切だと思います。人間はどうしても楽な方や自分の欲求を満たす方に流れてしまいます。生活のリズムや心の乱れ、それに伴う就労意識の低下につながらないように支援が必要です。社会人、職業人としての意識を高めていかなければならないと思います。
- ・模擬株式会社の取組は素晴らしいです。HPのみならず、多様な場面で発信を行うとよいと思います。
- ・個々すべてレベルの違う障がいだと思うので、進む道を選択してあげる事が本当に難しいことだと思います。今養の先生方は全力でやっていますよ。見せつけてやってください。
- ・町の学校としての存在、全教職員が地域に目を向けていただいていること、個人の立場での活動、家族ぐるみで諸活動に参加している姿を見ており、その姿勢に、触れ合う町民の方の評価は高いと感じます。町の良さを知っていただき、卒業生が今金町で活躍していただけるよう期待しています。
- ・先生たちが地域に知られていない。
- ・もっと多くの生徒の受入を希望します。